

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">総合演習Ⅱ</p>	<p>対象学科・学年 教育教福2回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">大倉 孝昭</p>
<p>授業テーマ 映画・ビデオを用いたプレゼンテーション演習（現代 GP 学生実践）</p>		
<p>授業の概要と目標 DVD の映画、ビデオを題材に、映画のチャプター内容に関して、自分の考えを簡潔・明快な表現で、わかり易く相手に伝えるための話の組み立て方、話し方のスキルを身につける。また、聴衆として発表に参加し、賛同できる点・反対の点などをはっきりと伝えられるようなトレーニングを行う。</p>		
<p>評価方法 同時同期式評価システムを利用して、相互評価を行う。この授業を通して、①聴衆の目を見ながら ②PC (PowerPoint) を使い ③自分の伝えたい内容を ④聴衆の60%以上が「なるほど」と納得できるように伝えられることが“優”の条件である。</p>		
<p>テキスト 予定していない</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書 予定していない</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. PowerPoint を利用して自己紹介をする。他人に自分を印象付けられるような工夫を行う。 2. 映画（ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中）を日本語字幕付きで鑑賞（1） 3. 映画（ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中）を日本語字幕付きで鑑賞（2） 4. 最も〔感動した〕〔疑問に思った〕〔腹が立った〕〔失望した〕シーンをことばで伝える（PowerPoint）利用（1） 5. 最も〔感動した〕〔疑問に思った〕〔腹が立った〕〔失望した〕シーンをことばで伝える（PowerPoint）利用（2） 6. 最も〔感動した〕〔疑問に思った〕〔腹が立った〕〔失望した〕シーンをことばで伝える（PowerPoint）利用（3） 聴衆はそれがどこのシーン（Chapter 番号、秒数など）のことかを当てる（4～6） 7. それについて、聴衆各自が考えを掲示板で発表する。数人に、その場で発言してもらう。 8. 映画（ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中）を日本語字幕付きで鑑賞（1） 9. 映画（ヒューマンドラマ系の洋画タイトルを選定中）を日本語字幕付きで鑑賞（2） -----第2順では前回のプレゼンを反省し、意識的にどこを改善したかを明示する----- 10. Caption Master を用いて、映画のスク립トにタイムコードを付与する（1） 11. Caption Master を用いて、映画のスク립トにタイムコードを付与する（2） 11. 最も〔感動した〕〔疑問に思った〕〔腹が立った〕〔失望した〕シーンをことばで伝える（PowerPoint）利用（1） 12. 最も〔感動した〕〔疑問に思った〕〔腹が立った〕〔失望した〕シーンをことばで伝える（PowerPoint）利用（2） 13. 最も〔感動した〕〔疑問に思った〕〔腹が立った〕〔失望した〕シーンをことばで伝える（PowerPoint）利用（3） 14. 最も〔感動した〕〔疑問に思った〕〔腹が立った〕〔失望した〕シーンをことばで伝える（PowerPoint）利用（4） 15. まとめ <p>★エクセルをベースにしたツールを利用するので、エクセルの基本操作に習熟しておくこと。 ファイルの読み込み、保存、セルへのデータ入力、セル内データの編集、データのコピー&ペースト のスキルは身につけていることを前提に進める。</p>		